

原因と結果②

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

つなぐ言葉を手がかりに、^{げんいん}原因と結果のつながりを読もう

読む文章

- ① 晴れた日に外に立つと、自分のかげが地面にうつる。かげは、体が日光をさえぎるためにできる。
- ② 太陽は、朝は東の方にあり、昼ごろ南の空を通過、夕方西の方へ動いて見える。そのため、かげの向きも、時こくによって変わる。
- ③ 朝は、かげが西の方にのびる。夕方は、反対に東の方にのびる。

いっしょにやってみよう

れい ^{げんいん}かげができる原因は？

- ① 「～ために」をさがす。
- ② 体が日光をさえぎるため。
- ③ 答え 体が日光をさえぎるから

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① ^{げんいん}かげの向きが変わる原因は？

- ☐ 太陽の見える位置^{いち}が変わるから ☐ 地面の色が変わるから

② 夕方、かげが^{ほうい}のびる方位は？

- ☐ 東 ☐ 西 ☐ 南

③ 「そのため」の前と後には、何が書かれている？

- ☐ 前に^{げんいん}原因、後に結果 ☐ 前に結果、後に^{げんいん}原因

答え 1. 太陽の見える位置^{いち}が変わるから 2. 東 3. 前に^{げんいん}原因、後に結果

漢字（県の名前④）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

府県の名前に使う漢字「滋・賀・奈・阪」を読んで書こう

きょうの漢字

音 ジ
しがけん
滋 賀県
「滋賀」は
「しが」と読む

音 ガ
ねんが さがけん
賀 年賀じょう・佐賀県

音 ナ
ならけん かながわけん
奈 奈良県・神奈川県

音 ハン
おおさかふ
阪 大阪府
「大阪」は
「おおさか」と
読む

いっしょにやってみよう

れい 「ならけん」を漢字で書くと？

① 「な」は「奈」。

② 「ら」は「良」と書く。

③ 答え 奈良県

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 滋賀県には、大きな湖がある。

(2) 年賀じょうを書く。

(3) 奈良県の古いお寺。

(4) 大阪府の地図。

② □に漢字を書こう。

(1) し が □ □ 県の湖。

(2) な □ □ 良公園のしか。

(3) 大 さか ふ □ 府の町。

(4) 佐 が □ □ 県の地図。

③ 「賀」の字を使う県を二つ選ぼう。

☐ 滋賀県

☐ 佐賀県

☐ 奈良県

答え

1. (1) し (2) が (3) な (4) さか

2. (1) 滋賀 (2) 奈 (3) 阪 (4) 賀

3. 滋賀県・佐賀県

知りたいことをはっきり質問しよう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

話の中心をとらえて、自分が知りたいことを質問しよう

架空の会話

話す人 わたしは、毎朝 植物に水をやっています。夏は、朝と夕方の二回やります。

ハル 質問です。冬は、一日に何回、水をやりますか。

いっしょにやってみよう

れい ハルの質問のよいところは？

① 話を聞いて「冬は？」
と思った。

② 知りたいことが
一つで、
はっきりしている。

③ 話とつながった、
短い質問

やってみよう

できたところまでで OK

① 話とつながった質問は？

☐ 夏に二回やるのは、なぜですか。

☐ 好きな食べ物は何かですか。

② 質問のしかたとして よいのは？

☐ 一つの質問で、一つのことを聞く

☐ 一度に、たくさんのことを聞く

③ 上の話について、あなたが聞いてみたい質問を一つ書こう。

答え

1. 夏に二回やるのは、なぜですか。 2. 一つの質問で、一つのことを聞く
3. 例：水をやる時間は、何時ごろですか。

短歌を読もう② 季節を感じる

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🏠 きょうの
めあて

季節を感じる短歌を読んで、作者が気づいたことを考えよう

🔍 読む短歌

秋^き来ぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる (藤原敏行^{ふじわらしゆき})

大体の意味：秋が来たと、目にははっきり見えないけれど、風の音で、はっと気づかされた。

🗣️ いっしょにやってみよう

👤 れい 作者は、何で秋に気づいた？

① 「目には...
見えねども」とある。

② 「風の音にぞ」
とある。

③ 答え 風の音

✎ やってみよう

♥️ できたところまでで OK

① 「目にはさやかに見えねども」の意味は？

☐ 目にははっきり見えないけれど

☐ 目にはよく見えるので

② この短歌の季節は？

☐ 秋のはじめ

☐ 冬の終わり

③ あなたが、音やにおいなどで季節を感じることを書こう。

答え

1. 目にははっきり見えないけれど 2. 秋のはじめ 3. 例：虫の声を聞くと、秋が来たと感じる。

主語と述語が合っているか見直そう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

主語と述語が正しく合っているか見直して、直そう

まず、たしかめよう

- 主語と述語が合っていないと、文の意味が分かりにくくなる。
- × わたしの夢は、パン屋になりたい。
- わたしの夢は、パン屋になることだ。
- 「～は」と文の終わりだけをつないで、読んでみるとよい。

いっしょにやってみよう

れい 「わたしの目標は、毎日走ります。」

① 「目標は 走ります」とつなぐ。

② 合わない。「目標は～こと」にする。

③ 答え 毎日走ることです

やってみよう

♡ できたところまでで OK

1 主語と述語が正しく合っている文は？

- ☐ ア 好きな教科は、算数です。
- ☐ イ 好きな教科は、算数を勉強します。

2 正しく直そう。

このプリントのよいところは、問題が短い。

3 正しく直そう。

雨がふった理由は、空に雲が多かった。

答え

1. ア 2. 例：このプリントのよいところは、問題が短いことだ。
3. 例：雨がふった理由は、空に雲が多かったからだ。